

令和 8 年 6 月 定 例

教 育 委 員 会 会 議 録

令和8年6月 定例飯舘村教育委員会会議録

- 1 招集日時 令和8年6月26日（金）午後1時30分
- 2 招集場所 ビレッジハウス
- 3 出席委員
教育長 高橋 澄子
教育委員（教育長職務代理者）高橋 祐一
教育委員 庄 司 智美
教育委員 佐 藤 修治
- 4 欠席委員
教育委員 高橋 世津子
- 5 説明のため出席した者 教育課長 三 瓶 真
指導主事 三 品 勝彦
生涯学習課長 荒 真一郎
教育係長 小 林 徳弘
- 6 開 会 午後1時30分
- 7 日程第1 教育長あいさつ
教育長 本日は、サッカーワールドカップ、日本がスウェーデンに1対1で引き分けたということで決勝トーナメント進出を決めました。とても気持ちがよく午後がスタートできるのではないかなと思っていますところ、
本日は、午前中からまでの里のこども園、いいたて希望の里学園の保育活動、授業の様子を参観していただき、その後、給食調理の様子も見ていただいた後に給食の試食と盛りだくさんで慌ただしい日程となっております。本日、高橋世津子委員が欠席なのはとても残念ですが、お忙しい中、今は雨が上がりましたけれども、足元の悪い中、定例教育委員会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。
さて、午前中の保育、教育及び授業はいかがだったでしょうか。私も普段、学級を巡回して保育、教育、授業の様子を見ることがなかなかできません。この定例教育委員会で参観できてとてもうれしかったです。とにかく、こども園、学園ともに、一人一人の子供を大切にされた保育、教育活動が行われていて、改めて先生方が頑張ってくださっていると思いました。なお、後ほど委員の皆様にも感想や意見等を聞かせていただければ、今後の保育、教育等の活動に生かしていけると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。
ではまず、5月25日に行われました第2回定例教育委員会から今日までの教育部局に関わることを振り返ってみたいと思います。

5月26日にいいたて希望の里学園、5月27日にまでの里のこども園で、課長、係長、指導主事による管理訪問を実施いたしました。学園、こども園ともに諸表関係につきましてはいくつかの改善点はありましたが、特に大きな不備や問題はなかったと報告を受けております。私はその両日、東北町村教育長連絡協議会参加のため山形県天童市に行ってまいりました。東北の町村教育長が一堂に会し、少子化の問題、高校の統廃合、学校の統廃合、様々な問題を抱えているというようなこと、その発表を聞いたり、情報交換をしたりしてまいりました。

5月28日には、6年生が南相馬市陸上競技大会に参加しました。6名全員が参加して、臆することなく精一杯競技する姿を見せてくれました。鈴木愛輝君がハードルで3位入賞と、本当に皆頑張りました。

続いて、6月4日、5日には中体連相双地区大会にバドミントン部が出場いたしました。4日は団体戦、5日は個人戦でベスト16にシングルで山田安土君、ダブルスで三本松里香さんと庄司大華さんが入りました。7年生もしっかり応援し、希望の里学園一丸となって試合に臨んでいる姿がうかがえ、とてもうれしく思いました。

6月9日、10日、11日の3日間、絵本作家いせひでこ先生のワークショップが学園の前期課程とこども園の年長さんを対象に行われました。絵本の読み聞かせから始まり、いせひでこ先生が子供たち一人一人の絵心を引き出してくださり創作活動を行ってすてきな作品をつくり上げていました。さらに、今後作品に手を加えて完成させるため、年度内にもう一度いせひでこ先生にご来村いただくことになっております。

教育長として、6月に入ってから4日間にわたって先生方との個人面談をさせていただきました。先生方とじかにお話をさせていただき、先生方の思いを聞かせていただき、教育委員会としては先生方の応援団であることを伝えるよい機会となりました。ただ、残念なことに、4月20日から後期課程の先生一人、6月8日から前期課程の先生が一人お休みを取り始めております。これ以上、お休みをする先生が増えないように教育委員会としてもサポートしていきたいと思っています。詳しくはまた後ほどお話をさせていただきます。

社会教育、生涯学習においては、これまでに、5月31日に守時タツミさんのピアノコンサートを行ったり、WAKUWAKU Eツアーの募集、参加者の確定、スタッフの決定等を行ったり、市町村駅伝の選手集め、村史のスタッフ募集、多目的集会所の改修工事、物置の設置などなど、少ない職員で様々な業務をこなしているところです。

話が長くなりましたけれども、本日も教育委員の皆様には、学校教育、社会教育、生涯学習について様々なご意見を出していただきながら、それを受けて、教育委員会としても、今後教育行政が活性化していくよう努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上になります。

- 8 日程第2 会期の決定及び書記の指名
教育長 会期を令和8年6月26日の1日間とした
書記を教育課長とした
- 9 日程第3 令和8年5月定例教育委員会会議録の承認について
教育課長 (資料に基づき説明)
教育長 日程第3の令和8年5月定例教育委員会の会議録の承認について説明がありましたので、委員の皆様からご質問、ご意見を受けたいと思います。
教育大綱は、いつホームページにアップしましたか。
指導主事 2週間くらい前です。
教育長 機会がありましたら見ていただければと思います。
ご意見ご質問はありませんでしょうか。
全 員 なし。
教育長 それでは、承認ということでよろしいでしょうか。
全 員 はい。
教育長 ありがとうございます。
- 10 日程第4 諸報告について
教育長 まず、1の主要な行事日程等について、教育課と生涯学習課それぞれ説明をお願いします。
教育課長 (資料に基づき説明)
生涯学習課長 (資料に基づき説明)
教育長 ただいまの報告について、委員の皆様からご質問、ご意見等ありますでしょうか。佐藤委員。
佐藤委員 6月2日の研修受入れとありますけれども、毎年どのくらいの研修を受け入れているのでしょうか。
教育課長 よろしいですか。
教育長 お願いします。
教育課長 令和7年度と今年で言いますと、受入数としては数件です。去年は南相馬市保護司会1件。今年は今のところ、湯川村だけということです。なお、そのほかに県が主催します移住定住を目的としたツアー、そうした受入れも入れますと昨年度2件、今年も今のところ湯川村さんを入れて2件という予定です。
佐藤委員 義務教育を視察するという感じだと1件ということでしょうか。
教育長 そうです。義務教育学校設置に向けて湯川村も今検討中とのことでした。
佐藤委員 分かりました。ありがとうございます。あと、もう2件。6月15日の芸術鑑賞教室、これは毎年何かしらをやっているのですか。
教育課長 芸術鑑賞教室については毎年開催しております。県の補助財源を受けて村から学園に補助しています「被災12市町村教育復興推進事業補助金」というものがありまして、額面で240万円ぐらいの補助金がございます。この補助事業を使ってこれまでは山形市にあります山形の交響楽団、オーケストラの方々に来ていただき。演奏を聴いたり一緒に歌ったりというようなことをやっております。

た。今年は抽選に当たったということで、例年とは違い能楽を鑑賞しましたが、ここ数年は毎年開催していると思います。

教育長 芸術鑑賞、能楽・狂言は抽選に当たったんですね。いろんな芸術に親しめたいという学園の思い、先生方の思いもありましたので。今まではオーケストラ、オーケストラもとてもすばらしくて、生の楽器の演奏を聴けるというのはすごいことなのですが、ちょっと趣向を凝らして狂言を見せたいということになりましたようです。なかなか見られないので、能楽とか狂言は。そのため、応募したようです。

佐藤委員 面白かったとは聞いていたので。

教育課長 どうしても言葉遣いが独特なので、せりふが何を言っているか子供たち難しいだろうなと思いましたが、しっかり見ていましたね。

教育長 はい。動物の鳴きまねなど、それが結構滑稽で面白いんですよね。

佐藤委員 補助金が出ている間は、毎年何かしらはやるということでしょうか。

教育課長 はい、開催するものと思います。

教育長 本物に触れさせるということで。他に、本物に触れさせるということであれば、村長が今度野馬追を子供たちに見せたいと言っています。このお金が使ええるかは分かりませんが。また一般公募になるかもしれませんが、騎馬戦とか、あれを一度は見せたいということ、野馬追が終わった後必ずおっしゃいます。

佐藤委員 もう1点、7月31日の教職員夏季研修の講座の内容はどのような内容ですか。

指導主事 毎年、飯舘村の教職員、希望の里学園の先生方とまでいの里のこども園の先生方に対して研修会を行っています。昨年度は幼児教育に関して県の教育センターの幼児教育担当の先生が来て、こども園の幼児教育に対する講話をしていただきました。それから、学校のほうは相双教育事務所の指導主事の方がいらっしゃって、学力向上についていろいろお話ししていただきました。今年度に関しては、最近、通常学級においても支援の必要な子ということが多くいるということで、福島学院大学准教授の佐藤則行先生に来ていただいて、までいの里のこども園の先生方と希望の里学園の先生方、併せてそういう支援が必要な子に対してどういった対処をしていったらいいか、という講演をしていただきます。そして午後に関しては現地研修ということです。昨年度は長泥に行きましたが、今年は蔵平地区にあります木質バイオマス発電所へ行っていて、特に学校の先生の場合だと地元のことを子供たちに教えるというような教材があるので、飯舘村にこういうものがあってということで、そういう先生方の教材研究も含めて、木質バイオマス発電所へ今年に行く予定になっています。

佐藤委員 ありがとうございます。気になったのですが、先ほど教育長も言われた先生が2人休職になっている件。あと、義務教育学校だと小学校と中学校の先生が一緒になるわけじゃないですか。その温度差ではありませんが、慣れというか、それはどうなのかなと思っていて、やはり小中で文化といいますか違うので教頭先生が最初は戸惑っていたといった話は聞いたので、その辺のこともありましたのでどのような研修を行うのかなと思って質問しました。確かに、手のかかるではないですけども、そういう生徒も多いので、いいことだと思っ

たので。分かりました。

教育長 補足します。佐藤委員がおっしゃったように、義務教育学校、一つの学校ではあるのですが、前期課程と後期課程、小学校、中学校それぞれの文化がやはりあって、なかなか融合するというのは難しいなと見て思っております。ただ、この夏季研修で、前期課程、後期課程、そしてこども園の先生方も一緒に、一堂に会して同じ先生の講義を受けるというのは、すごく先生方にとっては意味のある研修だと思います。そしてバイオマス発電も一緒に見に行くということで、そこで少しずつ垣根を取り払ってってもらえたらなと私は思っているところなんです。いいご質問ありがとうございました。

ほかにないでしょうか。

ところで、6月10日に行われた野球のモビリティマッチ、トヨタ自動車東日本と茨城トヨペットの試合、練習試合じゃなくて本当の試合だったのですね。

生涯学習課長 一応、それぞれのチームの公式ホームページでは、そういう開催の告知がなされていました。

教育長 では公式試合だったのですか。

生涯学習課長 そうです。

教育長 私は練習試合だとばかり思っていました。公式試合で村の球場を使ってくさったということ。

生涯学習課長 毎年、会場を持ち回りでやっているようです、東日本地区の。

教育長 高橋職務代行者、見に行っていました。

教育長職務代行者 社会人でプロに近い方々の野球ですので、本当にすばらしい、球速なども。

投げているフォームや守備もそうですし、なかなか普通では見られないものを見せていただいたと感じました。今まで、福島レッドホープスは年に2回ほどやっていて、そういう機会がありましたが、やはりノンプロの方々も来て球場を利用していただいて試合を見せていただければ、村民の方々にも周知して素晴らしいプレーを見させてあげたいなと思うところもありますし、見た人は感動すると思います。子供たちに見せたかった。

教育長 そうですね。あれは見せたかったなって、ちょうど昼休みだったので見せてあげたかった。ところでレッドホープスは硬式でしょうか軟式でしょうか。

生涯学習課長 硬式です。

教育長 硬式ですね。硬式の試合は前々からやっているということですよ。

生涯学習課長 ここ2年くらい、レッドホープスはこの球場を使っていないのです。

教育長 ほかの硬式野球チームが使っているということで。本当に球速すごいですよね。私も見ていて、ファウルボールも本当にすごいですよ。飛んでくるんです、一塁側にも。駐車場のところに飛んでくるので危ないですよ。

佐藤委員 そういうこともあっての防球ネット。

教育長 必要だなと思いますよね。

生涯学習課長 あと言われたのは、スコアボードが見えないので、今どこまで進んでどちらが勝っているのか。バックネットの裏にしかないんですよ、チョークで書くスコアボードが。

教育長 今何回なのかが見えませんから。

教育長職務代行者 プレーする人が、あとは、来場して観戦に来た人のためにいい施設
というか球場になればいいなと思いました。

教育長 そうですね。ありがとうございます。

他に質問等はございませんか。佐藤委員お願いします。

佐藤委員 避難訓練というのは年何回くらいやっていますか。

教育課長 こども園は毎月やっています。

教育長 学園のほうは年に2回ぐらいでしょうか。避難訓練は4月あと12月ぐらいに
もう1回あります。他には防犯教室など。この間も防犯教室をやったばかりで
すが。交通安全教室もやっています。（学園入り口の防犯対策強化について触
れる）

いいですか、避難訓練の件。

佐藤委員 はい。この間テレビでも報道されましたが東京の小学校で火事があったので。
今日の視察でも、その辺は注意して見て回ってはみたので、でも3階だと避難
するのにはやはり遠いけれども、扉とかいろいろ設置はしてあるみたいだった
ので大丈夫かなと。

教育長 でも、本当に確認はしないといけないですよ。この間も、消火栓の扉を開
けたら作動してしまい、上からぼたぼたと水が落ちて来たとかっていうことが
あったので、そうした確認はしておかないといけない。今回の小学校も避難器
具、階段でなく、はしごでなく…。

教育課長 避難シュート。

指導主事 あれは一回展開すると畳むのが大変で、通常は訓練ではやらないと思うん
でシュートでの避難は。やってみますかと消防士の方にはよく言われますが。
避難シュートが設置してある学校と、非常階段がその階まであるところと学校
の状況によって違ってきます。

教育長 学園はどうでしょう。3階建てなので確認はした方がいいですよ。

教育長職務代行者 校舎に屋上はありましたか。

教育長 屋上はありません。

教育長職務代行者 どのような災害が来るか分からないので想定しておかないと。

教育長 そうですね。

指導主事 避難シュートは多分ないと思われます。基本的に中央の階段とそれぞれ東側
と西側に非常階段があるので、3つ避難経路上はありますから逃げられるよう
にはなっています。

教育長 この間の小学校では、避難しようと思ったらもう煙で全く動けない状態だっ
たから外に下りましたという経緯があるので、これから確認をしておく必要が
あるかもしれないですね。

教育課長 そうですね、今、あらためてそう思いました。

教育長 何が起きるか分からないので。予防策は必要だと思いました。ありがとうご
ざいました、佐藤委員。

ほかにないですか。

全 員 はい。

教育長 それでは、続きまして2の学校・園の行事等状況について事務局からお願いします。

教育課長 （資料に基づき説明）

教育長 ありがとうございます。学校・園の行事等について、今説明がありました。委員の皆様からご意見、ご質問等ございますでしょうか。佐藤委員お願いします。

佐藤委員 My 弁当の日ですが、その弁当を準備できない子どもはいませんよね。

教育長 なかなか言いにくいところでもあります。やはり当日欠席者はおりました。

佐藤委員 お昼が準備できないから休むということでしょうか。

教育長 そうじゃないことを信じたいですが、そういう心配もあるかもしれないですね。

佐藤委員 分かりました。

教育長 その対応を考えていかなければならないと思いますが、なかなか難しい問題だと思います。ちなみに、お子さんは持って行きましたか。自分で作って。

佐藤委員 少しくらは自分で作って。（「うちも、1から10までは作っていない」の声あり）

教育長 詰める作業をして。（「それに近いですね」の声あり）それでも自分で詰めますものね。

指導主事 コンビニ弁当詰めてもいいんです。

教育長 そうなんですよ。

指導主事 親子で一緒に考えて、手間をかけましょうというところが大切なポイントです。

佐藤委員 そうですね、前日から。中にはどう思ってこの取り組みを行っている人がいるのか気になったので質問しました。

教育長 そうですね、まあ気にかけて、あともう1回くらいありましたか。

指導主事 ありますね。

教育長 本当にコンビニの弁当でも詰めてくればいいですけども、どの学校でも本当に弁当を持って来ない子どもがいて、後から家族がコンビニでパンを買って届けるとか、そういうのもありましたし。ここじゃないですけども。いろんな状況はあることは事実です。

指導主事 学校でいろいろあって、父子家庭の父親から言われたのですが、やはり父子家庭のお父さんが手間をかけるのが大変だ、一番その行事が嫌だと言われたことがありました、学校のことに対して。いろいろあって大変だと思いますが、一番は親子で関わり合いを持ちましょうということなので、その行事目的というのは。

教育長 あとは、子どもに自分で何とかするという、そういう力も身につけていってもらいたいですよね。親ができないなら自分がやるといったような。

佐藤委員 そうですね。

教育長 そう。そういう力強さを身につけていってもらいたいというのはありますけれども、なかなかナーバスな問題だと思います。

ほかにございませんか。

今回、家庭教育学級について、それぞれこども園、希望の里学園であります
が、以前、世津子委員のほうで生涯学習課が関わってほしいというふうな意見
を出していただいて、今回は学園と生涯学習課のほうで話し合いというか、学園
のほうはこの先生をどうしても連れて来たいということで、それならそれでい
いですよということで納得をして家庭教育学級を行っていくということになり
ましたので。何も意向なかったら生涯学習課もこういうことがあるよ、こうい
うことがありますと提示できますが、学校のほうでこれを聞かせたいと前もって
の講師の選定があったものですから、そこは生涯学習課と話し合っただけで行
きましようとなった経緯がございます。

あとは大丈夫でしょうか。

全 員 はい。

教育長 では、3番の立村70周年記念事業「わくわくどきどき合宿通学」について事
務局から説明をお願いいたします。

教育課長 (資料に基づき説明)

教育長 ご意見ご質問等どうぞよろしくお願いいたします。佐藤委員お願いします。

佐藤委員 バスは1台別にどこかに頼むということですか。(「バスはきこりのバスを
利用させていただく予定です」の声あり)では、運転手はきこりの方。

教育課長 そうです。

教育長 きこりのバスは何人乗りぐらいでしたか。

教育課長 マイクロバスですので、約20人ぐらいでしょうか。

教育長職務代行者 よろしいですか。先ほど、課長から対象者が、参加者5名以下だと
中止になる場合があるということでしたけれども、実際、4、5、6年生は20
名いるようですので、周知というかご案内の仕方、子どももそうだと思います
し保護者の方にも詳しい説明をしていかないと参加者が集まらないと思いま
すが、その辺を徹底していただいて参加者を多くしていけないと思いま
しました。

教育課長 ありがとうございます。そのとおりだと思っております。今、考えており
ますが、夏休み前の保護者説明会がありますので、そこで案内を配布して、
保護者の方にもぜひそこで説明をし、参加をお願いしますという呼びかけをし
ていきたいと思っております。

教育長 7月11日の土曜日に授業参観がありますので、そのときに。できるだけ多く
参加していただき、子供たちにそういった体験をさせていきたいと思いま
すので。

教育課長 そこでなんですが、皆さんから農業体験をしたいと言ったときのアイデア等
はありませんでしょうか。

教育長 結局、「きらり」を活用するには、農業体験がセットのほうが望ましいのだ
そうです。当初は防災センターを活用しようと考えていましたが、やはりいろ
んなことを総合的に考えると、「きらり」がいいかということです。

教育長職務代行者 農業関連の話聞くだけでは駄目なのですね。

教育課長 研修、勉強ということでは駄目ではないと思います。ですが、せっかく子供
たちが参加するので何か体験ができたかと考えています。

佐藤委員 何か収穫したりとかですか。

教育課長 はい。季節は、そろそろ稲刈りのシーズンに入っていますから、例えば稲刈りをさせるなど。

教育長職務代行者 キノコはどうですか。

教育課長 キノコは、そうですね。高野さんのところでシイタケを菌床栽培していますね。

佐藤委員 秋のものだと、例えばイチゴとか。二枚橋のハウスイチゴがこれからと伺っています。低気温イチゴなので、これからが時期と言っていました。

教育課長 それもいいかもしれませんね。ハウスですし、天気関係なく。

佐藤委員 ほかに前田の高倉さんのキュウリとか。ネギもやっていると聞いています。

教育課長 いいかもしれませんね、9月だからネギもまだ大丈夫ですね。

教育長 近いですし。

佐藤委員 ハウス栽培をしていたので、雨が降っても多分大丈夫。

教育課長 なるほど。ありがとうございます。

教育長 じゅうねん（エゴマ）の収穫だったらどのぐらいですか。

教育課長 もうちょっと遅いかなと思います。ソバも思いましたが、ソバはもっと遅いですものね。

教育長 ソバ打ち体験を検討するなど。

教育課長 調理もできますしね。ありがとうございます。そこもぜひ候補に入れて検討したいと思います。

教育長 ありがとうございます。やはり、三人寄れば文殊の知恵じゃないですけども、いろんな方のご意見を聞かせていただけると非常に参考になります。農業の話も前回聞いたのでしょうか。

教育課長 村内の農家さんに来ていただいたのかもしれないですね。

教育長 なるほど。

教育課長 写真は残っていませんでしたが、プログラムには記載がありました。

教育長 畜産関係でしょうか。

教育長職務代行者 牛舎見学もできますね。

教育課長 いろいろと参考になるお話が聞けました。ありがとうございます。

教育長 ありがとうございます。ほかに質問等ございませんか。なお合宿中のサポートスタッフに関しても、まずはお知らせ版で周知して、協力をしていただくような形を考えています。役場職員だけじゃなく。

教育長職務代行者 サポートスタッフは地域の方ですか。

教育課長 地域の方です。主なものは、食事の準備や、身の回りのお世話が中心かと思っております。

教育長 広く周知をしますが、最終的には一本釣りも想定しています。

教育課長 はい。

教育長 協力してくれそうな方に個人的にお願いしていくということにならざるを得なくなるのかなと思いますが、とにかく広く周知して、そこから応募していただく、申し込んでいただくという形で。地域とのつながりというのもすごく大事にしたいなという思いの事業でもありますので。

では、よろしいでしょうか。

全 員 はい。

教育長 ありがとうございます。では次に、4、5、6については、研修会についてなので、続けて事務局から説明をお願いできればと思います。

教育課長 (資料に基づき説明)

- ・ 8月3日の令和8年度福島県浜ブロック市町村教育委員会委員研修会について委員3名出席1名欠席の旨確認した
- ・ 8月18日の令和8年度教育委員・教育長研修会については委員全員出席である旨確認し、分科会の希望テーマについて確認した
- ・ 7月16日の令和8年度東北六県教育委員会連合会教育委員・教育長研修会については、出席者、当日の行程等を確認した

教育長 では、日程第4の諸報告について承認ということではよろしいでしょうか。

全 員 はい。

教育長 ありがとうございます。

11 日程第5 その他

教育長 その他の次回、次々回教育委員会の開催日時について事務局説明をよろしくお願いします。

7月定例教育委員会を当初の日程から変更し、令和8年7月29日（水）午後3時からとした。

8月定例教育委員会を令和8年度教育委員・教育長研修会の日程に合わせ、令和8年8月18日（火）午前10時から、場所を福島市の「アクティおろしまち」とした。

続いて生涯学習課より事業に関しての説明を資料により行った。

生涯学習課長 (資料に基づき説明)

教育長 生涯学習課からWAKUWAKU Eツアーのことについての説明がありました。委員の皆様から何か質問ございますか。

教育長職務代理者 Eツアーの令和8年度の財源と予算額はいくらでしょうか。

生涯学習課長 予算額については、当初予算要求した時点では2,200万円、一人68万円ぐらいでしょうか。実際、32人分の予算で要求はしておりました。今回人数が決まりましたので、27人ということで、現在旅行会社のほうにそれで再度予算の見積り額の積算をお願いしております。それで契約をしまして、当初予算からすれば人数が減っていますので、契約額も下がるということで見込んでおります。ただ、一番心配なのが燃油サーチャージという飛行機の料金、ANAとJALは7月から一気に上がるそうです。今回の契約をして、今予約しているのがカンタス航空という2年前と同じ航空会社で、そこは燃油サーチャージがあまり変動しないというような話を聞いておりますので、当初予算よりは、今回人数が減った分金額が下がるかと。財源につきましては、いいたてっ子未来基金の活用を予定しております。

教育長 よろしいでしょうか。

教育長職務代理者 ありがとうございます。

教育長 ほかに質問等はないでしょうか。ホームステイは、何人で1家族くらいですか。

生涯学習課長 1家族に2人ずつ。ですから、20人ですから10家族です。

教育長職務代理者 アボリジニー、先住民の方と交流できるのもなかなかない機会だと思いますので。

教育長 交流できるかしら。

生涯学習課長 アボリジニーのそういう方が残っているという話です、この町には。

教育長 この町にね。それだけでもすごいですよね、同じ空気を吸えるというのですね。

庄司委員 これ、生徒は男子、女子半々くらいですか。

生涯学習課長 ちょうど、10人、10人で半々です。

庄司委員 名前だけでは男子、女子分からないですね。

教育長 そうですよ。ちょうど男子10名、女子10名ということになりますね。8年生は全員行くということでしょうか。

生涯学習課長 8年生は今回を逃すともうチャンスがないのです。

教育長 2年に1回ですので、そういうことですね。

生涯学習課長 2年に1回なので、例えばEツアーは、対象は7年生、8年生のみとか。

教育長 ちょっと回数を変えて、この次、再来年のときには今7年生の子が最後というように思って、今回行かない子も何人かいるので、再来年のときには募集をかけないといけないと思うんですよ。それ以降は、今課長がおっしゃったように7、8年生のみとかというふうにすると、小学校では5、6年生が学びの旅があつて、北海道に行くかどうか分からないですけれども、後期のほうでは7、8年生となれば、どっちかに行くということができるようになるのかなというふうに、事務局のほうでは考えています。7、8、9年生、3学年分やっちゃうと2回行ける子と1回しか行けない子の差が出てしまうので、どちらかに行くというふうになると不公平がないかなと考えているところです。

質問はどうでしょうか、よろしいですか。

全 員 なし。

教育長 それでは、本日の議事日程につきまして慎重審議いただきましてありがとうございました。これをもちまして議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

12 閉 会

午後3時10分 閉会

上記のとおり相違ありません。

教育長

高橋 澄子

教育委員（教育長職務代理者）

高橋 祐一

教育委員

高橋 世津子

教育委員

佐藤 修治

教育委員

書記：教育課長